

正味財産増減計算書

令和5年3月1日から令和6年2月29日まで

(単位:円)

| 科目 | 当年度決算 | 2023年度予算 |
|---------------------|------------|------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | |
| 1. 経常増減の部 | | |
| (1) 経常収益 | | |
| 受取会費 | 3,825,000 | 3,600,000 |
| 受取刊行物会費 | 45,000 | 60,000 |
| 受取寄付金 | | 0 |
| 受取年会・例会参加費(483,000) | 483,000 | 350,000 |
| 受取利息 | 3 | 0 |
| 経常収益計 | 4,353,003 | 3,910,000 |
| (2) 経常費用 | | |
| 事業費及び管理費 | | |
| 会議費 | 2,000 | 25,000 |
| 旅費交通費 | 0 | 40,000 |
| 通信運搬費 | 517,409 | 450,000 |
| 消耗品費 | 0 | 30,000 |
| 印刷製本作業費等 | 2,240,701 | 2,400,000 |
| 広告宣伝費 | 61,600 | 70,000 |
| 賃借料 | 198,000 | 350,000 |
| 支払手数料 | 4,560 | 20,000 |
| 諸謝金 | 41,800 | 30,000 |
| 租税公課 | 80,000 | 80,000 |
| 雑費 | 50,895 | 45,000 |
| Webサイト修正費 | 275,000 | 300,000 |
| 予備費(学会課題SG等) | 0 | 70,000 |
| 事業費及び管理費計 | 3,471,965 | 3,910,000 |
| 経常費用計(B) | 3,471,965 | 3,910,000 |
| 馬場奨励賞に関する費用 | 250,000 | 500,000 |
| 当期経常増減額 | 881,038 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 631,038 | △ 500,000 |
| 一般正味財産期首残高 | 12,606,261 | 12,606,261 |
| 一般正味財産期末残高 | 13,237,299 | |
| II 正味財産期末残高 | 13,237,299 | |

令和6年3月8日

監査報告

一般社団法人 数学教育学会

監事 島田 啓子



監事 栗原 秀幸



2023年度(2023年3月1日から2024年2月29日)の事業報告、計算書類、これらの附属明細書の監査について、次の通り報告します。

1. 監査の方法及びその内容

監事島田啓子及び栗原秀幸は監査を実施しました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、随時説明を求めました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告は法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等について理事会の決議の内容は相当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

一般社団法人数学教育学会細則

(種 別)

第1条 定款第5条に基づき、会員の条件を、以下のとおりとする。

- (1) 准会員 正会員として10年以上の経歴があり、70歳以上の会員は准会員になることができる。
- (2) 賛助会員 団体の賛助会員の場合、学会で発表することができるのはその団体より1名とする。
- (3) 名誉会員 部長、委員長、事務局長、部長を合算して5期10年以上の任期を務め、理事会において承認された会員は名誉会員になることができる。

(入 会)

第2条 定款第6条に基づき、入会を希望する者は、学会ウェブサイトから入会に際して必要な事項を記入の上、本会に提出することとする。

- 2 紹介者（正会員、准会員または名誉会員1名）がない場合は、入会理由を記入したものを提出することとする。
- 3 学生会員として入会を希望する場合は、学生証の写し（在学先名、学生証番号、氏名、有効期間が含まれている）を提出することとする。
- 4 賛助会員として入会しようとする者が団体である場合には、氏名についてはその名称及び代表者の氏名に、所属機関については主たる事務所に読み替え、紹介者は要しない。

(会 費)

第3条 定款第7条に基づき、会員の会費は、以下のとおりとする。

- (1) 正会員 年会費 12,000円
- (2) 准会員 年会費 6,000円
- (3) 学生会員 年会費 6,000円
- (4) 賛助会員 年会費 1口12,000円として、1口以上
- (5) 名誉会員 年会費 無料

(会費の変更)

第4条 細則第3条に記された会費の変更は、理事会の決議を経て、社員総会の承認を必要とする。

(会員種別の変更)

第5条 定款第6条に基づき、正会員から学生会員に会員種別を変更しようとする者は、学生である証明となるものを本会に提出することとする。

(任意退会)

第6条 定款第8条に基づき、退会希望者は次の各事項を記載した退会届を本会に提出することとする。

- (1) 申込年月日
- (2) 会員番号
- (3) 氏名、ふりがな
- (4) 所属機関（勤務先、部署、学部、役職等）
（郵便番号と所属先住所、電話番号、E-mail アドレス）
※所属機関が無い場合は、「所属機関無し」と記入
- (5) 退会理由
- (6) 紹介者（紹介者がいる場合）

第7条 本細則は、令和6年3月17日に定時社員総会において審議・承認され、令和7年3月1日から施行する。

以上

年会費及び春季年会・秋季例会の参加費改定について

会長 岡本 久

2025 年度より以下 1, 2 のように、年会費及び春季年会・秋季例会の参加費の改定（年会費に春季年会・秋季例会の参加費を含むことにして、年会費の金額の改定）を実施します。

改定の目的としては、学会の安定的な運営、及び年会費に参加費を含めることで、会員の会計支払い手続きの簡素化や春季年会・秋季例会の参加・発表の促進などです。

また、改定することによるメリットとして、年会費を改定することで安定的な学会運営を継続的に行うことが可能となります。また、春季年会・秋季例会の参加費を無料にすることで、参加申し込み、参加費支払いなどの手続きが不要となり、容易に年会・例会に参加・発表することが可能となります。

1. 年会費の改定新旧対応表

| 新 (2025 年度より) | 旧(現行) |
|---|---|
| (1) 正会員 年会費 <u>12,000</u> 円 | (1) 正会員 年会費 <u>10,000</u> 円 |
| (2) 准会員 年会費 <u>6,000</u> 円 | (2) 准会員 年会費 <u>無料</u> |
| (3) 学生会員 年会費 <u>6,000</u> 円 | (3) 学生会員 年会費 <u>5,000</u> 円 |
| (4) 賛助会員 年会費 1 口 <u>12,000</u> 円として、 <u>1</u> 口以上 | (4) 賛助会員 年会費 1 口 <u>10,000</u> 円として、 <u>2</u> 口以上 |
| (5) 名誉会員 年会費 <u>無料</u> | (5) 名誉会員 年会費 <u>無料</u> |

下線部改定

2. 春季年会・秋季例会の会費改定新旧対応表

| 新 (2025 年度より) | 旧(現行) |
|------------------------|--|
| (1) 春季年会 参加費 <u>無料</u> | (1) 春季年会 参加費 <u>2,000</u> 円(期日後は <u>3,000</u> 円) |
| (2) 秋季例会 参加費 <u>無料</u> | (2) 秋季例会 参加費 <u>2,000</u> 円(期日後は <u>3,000</u> 円) |

下線部改定

参考 (定款)

会員種別

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人。
- (2) 准会員 正会員として長年の功績を理事会が認めた個人。
- (3) 学生会員 この法人の目的に賛同して入会した、正会員資格を取得予定の学生。
- (4) 賛助会員 この法人の事業を賛助するため入会した個人又は団体。
- (5) 名誉会員 学識経験者であるか又はこの法人に功労のあった、理事会において承認された個人。

一般社団法人 数学教育学会 2023 年度事業報告

I. 代議員・役員

2023 年度が任期 1 年目に当たる代議員・役員によって会を運営した。運営体制と運営実績は、以下の通りである。

[1] 選挙管理委員会

委員長：委員より互選

委員：落合卓四郎，飯高 茂，利根川 誠（以上 3 名）

[2] 代議員：愛木豊彦，秋田美代，磯田正美，上野岳史，植野義明，及川久遠，大澤弘典，岡部恭幸，岡本 久，小原 豊，笥 捷彦，加藤 卓，河合博一，河崎哲嗣，熊倉啓之，口分田政史，栗原秀幸，黒田恭史，小張朝子，坂井武司，酒井利訓，澤田麻衣子，島田啓子，下野宗紀，白石和夫，新海公昭，鈴木桜子，鈴木正彦，瀬尾祐貴，高山琢磨，竹内光悦，竹歳賢一，丹 洋一，利根川 誠，富永 雅，中込雄治，中橋 葵，二澤善紀，二宮智子，橋口秀子，長谷川暁子，深尾武史，船倉武夫，牧下英世，俣野 博，町田彰一郎，松寄昭雄，森 園子，森 裕一，守屋誠司，柳本 哲，吉村 昇，渡邊伸樹，渡辺 信（以上 54 名）

[3] 役員

理事：愛木豊彦，岡部恭幸，岡本 久，笥 捷彦，河合博一，口分田政史，黒田恭史，酒井利訓，白石和夫，新海公昭，高山琢磨，竹内光悦，丹 洋一，二澤善紀，松寄昭雄，町田彰一郎，森 園子，守屋誠司，渡邊伸樹（以上 19 名）

監事：島田啓子，栗原秀幸（以上 2 名）

[4] 会長(代表理事)・会長代行・業務執行理事

会 長：岡本 久

会 長 代 行：守屋誠司

業務執行理事：愛木豊彦，河合博一，黒田恭史，酒井利訓，白石和夫，新海公昭，高山琢磨，丹 洋一，松寄昭雄，森 園子，守屋誠司，二澤善紀，渡邊伸樹

II. 名誉会員

名誉顧問：遠山敦子

名誉会長：藤田 宏，落合卓四郎，砂田利一

顧 問：飯高 茂，鈴木正彦，峰村勝弘，利根川 誠

相 談 役：薄井正孝，一松 信，松宮哲夫，三浦由己（2023 年 5 月 18 日ご逝去）

III. 部会, 委員会および事務局の構成員

III-a. 2023 年度における部会と委員会

- [1] 研究運営部会 部会長：白石和夫
副部会長：黒田恭史
部会員：愛木豊彦, 澤田麻衣子, 鈴木桜子, 松寄昭雄, 森 園子
岡崎貴宣, 竹歳賢一, 富永 雅, 吉村 昇, 葛城 元
- [2] 国際部会 部会長：松寄昭雄
副部会長：礪田正美, 柳本 哲
部会員：河崎哲嗣, 牧下英世
- [3] 関連諸団体連絡部会 部会長：愛木豊彦
副部会長：笈 捷彦, 岡本 久, 竹内光悦
- [4] 学会誌編集委員会 委員長：黒田恭史
副委員長：愛木豊彦, 高山琢磨, 渡邊伸樹
委 員：秋田美代, 礪田正美, 植野義明, 剣持信幸, 白石和夫,
竹内光悦, 深尾武史, 町田彰一郎, 守屋誠司, 柳本 哲,
渡邊公夫
- [5] 学会通信編集委員会 委員長：岡部恭幸
副委員長：吉村 昇
委 員：加藤 卓, 口分田政史, 詫摩京未, 澤田麻衣子,
森 園子, 中橋 葵, 守屋誠司

III-b. 事務局の構成

- 事務局長：守屋誠司
- 庶務部 部長：二澤善紀（原簿Gs係/副担当/原簿/入退会），
副部長：栗原秀幸（甲文堂事務局対応・発送・選挙・登録等），
渡邊伸樹（原簿Gs(Google_Spreadsheet)係/主担当/年会費），
加藤卓（原簿Gs係/副担当/システム管理），
部員：高山琢磨（理事会資料等保存管理）
口分田政史(原簿Gs係/担当/年会費)，
佐々木隆宏（事務局の補佐），新海公昭（原簿管理の補佐），
鈴木桜子（入退会）
詫摩京未（原簿Gs係/担当/年会費）
- 財務部 部長：河合博一
副部長：渡邊伸樹
部員：口分田政史
- 情報広報部 部長：新会長
副部長：長谷川暁子
部員：酒井利訓(HP), 黒田恭史(会誌), 岡部恭幸(通信),

新海公昭(会員 ML)

会長補佐室 室長：酒井利訓

副室長：河合博一

室員：奥山賢一，口分田政史，新海公昭，丹 洋一，佐々木隆宏

IV. 2023 年度開催の主要役員会議

理事会及び運営会議は以下の日程で 18：30 から 20：30 に開催し，開催場所は学習院大学・東北大学・文教大学・大阪公立大学/リモートで実施した。なお，年会・例会・冬季研究会中の理事会は別途時間帯と場所を設定した。

1. 3月17日(金)春季年会中,5月15日(月),7月17日(月),9月秋季例会中,10月16日(月),12月10日(日)冬季研究会中,1月15日(月),2月19日(月),3月春季年会中。
2. 2023 年度理事会第 1 回目は 3 月 17 日社員総会後に行い，代表理事と業務執行理事等を決めた。
3. 2023 年度の拡大理事会（冬季研究会）を 12 月 10 日(日)に開催した。
4. 運営会議は，5 月 1 日（月），7 月 3 日（月），9 月 4 日（月），10 月 2 日（月），11 月 27 日（月），1 月 5 日（金），2 月 5 日（月），3 月 4 日（月）に開催した。

V. 2023 年度の主要研究会および国際交流

- (1) 2023 年度春季年会 3 月 16 日(木)～18 日(土) 中央大学 実行委員長 竹内光悦
対面とリモートの双方で実施した。参加者は，対面とリモートを併せて約 125 名である。
- (2) 2023 年度秋季例会 9 月 21 日(木)～23 日(土) 東北大学 実行委員長 加藤 卓
対面とリモートの双方で実施した。参加者は，対面とリモートを併せて 100 名強である。
- (3) 2023 年度夏季研究会
 - a) (関東) 2023 年 7 月 2 日(日)10:00-17:00 学習院大学 実行委員長 小原 豊
対面とリモートの双方でリモートで実施した。参加者は，約 40 名である。
 - b) (関西) 2023 年 6 月 18 日(日)10:00-17:00 熊本大学 実行委員長 吉村 昇
対面とリモートの双方で実施した。参加者は，約 20 名である。
- (4) 教員講習会 5 月，8 月，11 月，2 月開催
 - a) 2023 年 5 月 28 日(日) ICT 機器を活用する数学教材について～子供が EXCEL をツールとして利用する小・中・高での指導～ 丹 洋一（東京福祉大学准教授）
 - b) 2023 年 8 月 20 日(日) 学校現場での教育研究の実践的方法について一線り下がりのある引き算を例に一 守屋 誠司（京都教育大学名誉教授）
 - c) 2023 年 11 月 12 日（日）（初めて）学会で発表する方へ 準備の仕方と口頭発表の留意点 津 田 真 秀（創価大学専任講師）
 - d) 2024 年 2 月 4 日(日) 空間図形の学習における図活用の課題 澤田 麻衣子（群馬大学准教授）
- (5) ICTMA21（後援）9 月 10 日 - 15 日 場所 淡路夢舞台国際会議場
国内組織委員長 池田敏和，副委員長 佐伯昭彦，西村圭一 事務局長 松寄昭雄
成功裏に開催するができ，国内外から約 190 名の参加があった。

VI. 定期刊行物等の発行

- (1) 数学教育学会誌の当該年度の第 64 巻 1・2 号, 3・4 号を発行した。なお, 63 巻分は J-Stage へ追記登録した。
- (2) 学会通信の当該年度の号を, 以下の日付で発行した。
5 月 31 日, 8 月 31 日, 11 月 30 日, 2024 年 2 月 19 日

VII. スタディグループ(SG)

- (1) 一般 SG : 奇数年度のため前年度の継続となるが, SG の新たな申請受付を行った。なお 2023 年度の一般 SG は以下である。
 1. HME (北海道数学教育) Study Group 上野岳史
 2. 小・中学校の算数・数学教材研究と教員養成 守屋誠司
- (2) 学会課題 SG : 2023 年度のテーマは, 2021 年度からのテーマの実証検証を行った。
「Society 5.0 に対応できる文理融合の学校数学の構築と教員養成・研修の実施とその評価」白石和夫

一般社団法人 数学教育学会 2024 年度事業計画

I. 代議員・役員

2024 年度が任期 2 年目に当たる代議員・役員によって会を運営する。

[1] 選挙管理委員会

委員長：委員より互選

委員：落合卓四郎，飯高 茂，利根川 誠（以上 3 名）

[2] 代議員：愛木豊彦，秋田美代，磯田正美，上野岳史，植野義明，及川久遠，大澤弘典，岡部恭幸，岡本 久，小原 豊，笈 捷彦，加藤 卓，河合博一，河崎哲嗣，熊倉啓之，口分田政史，栗原秀幸，黒田恭史，小張朝子，坂井武司，酒井利訓，澤田麻衣子，島田啓子，下野宗紀，白石和夫，新海公昭，鈴木桜子，鈴木正彦，瀬尾祐貴，高山琢磨，竹内光悦，竹歳賢一，丹 洋一，利根川 誠，富永 雅，中込雄治，中橋 葵，二澤善紀，二宮智子，橋口秀子，長谷川暁子，深尾武史，船倉武夫，牧下英世，俣野 博，町田彰一郎，松寄昭雄，森 園子，森 裕一，守屋誠司，柳本 哲，吉村 昇，渡邊伸樹，渡辺 信
（以上 54 名）

[3] 役員

理事：愛木豊彦，岡部恭幸，岡本 久，笈 捷彦，河合博一，口分田政史，黒田恭史，酒井利訓，白石和夫，新海公昭，高山琢磨，竹内光悦，丹 洋一，二澤善紀，松寄昭雄，町田彰一郎，森 園子，守屋誠司，渡邊伸樹（以上 19 名）

監事：島田啓子，栗原秀幸（以上 2 名）

[4] 会長(代表理事)・会長代行・業務執行理事

会長：岡本 久

会長代行：守屋誠司

業務執行理事：愛木豊彦，河合博一，黒田恭史，酒井利訓，白石和夫，新海公昭，高山琢磨，丹 洋一，松寄昭雄，森 園子，守屋誠司，二澤善紀，渡邊伸樹

II. 名誉会員

名誉顧問：遠山敦子

名誉会長：藤田 宏，落合卓四郎，砂田利一

顧問：飯高 茂，鈴木正彦，峰村勝弘，利根川 誠

相談役：薄井正孝，一松 信，松宮哲夫

III. 部会，委員会および事務局の構成員

III-a. 2024 年度における部会と委員会

- [1] 研究運営部会 部会長：白石和夫 副部会長：黒田恭史
部会員：愛木豊彦，澤田麻衣子，鈴木桜子，松寄昭雄，森 園子
岡崎貴宣，竹歳賢一，富永 雅，吉村 昇，葛城 元
- [2] 国際部会 部会長：松寄昭雄 副部会長：磯田正美，柳本 哲
部会員：河崎哲嗣，牧下英世，小原 豊，服部裕一郎
- [3] 関連諸団体連絡部会 部会長：愛木豊彦
副部会長：笈 捷彦，岡本 久，竹内光悦
- [4] 学会誌編集委員会 委員長：黒田恭史 副委員長：愛木豊彦，高山琢磨，渡邊伸樹
委員：秋田美代，磯田正美，植野義明，剣持信幸，白石和夫，
竹内光悦，深尾武史，町田彰一郎，守屋誠司，柳本 哲，
渡邊公夫
- [5] 学会通信編集委員会 委員長：岡部恭幸 副委員長：吉村 昇
委員：加藤 卓，口分田政史，詫摩京未，澤田麻衣子，
森 園子，中橋 葵，守屋誠司，太田直樹

III-b. 事務局の構成

事務局 事務局長：守屋誠司

- 庶務部 部長：二澤善紀（SMOOSY/原簿/入退会/発送），
副部長：新海公昭（甲文堂事務局対応/SMOOSY・原簿管理の補佐）
部員：高山琢磨（理事会資料等保存管理），
佐々木隆宏（選挙・登録等），鈴木桜子（事務局の補佐），
加藤卓（原簿管理の補佐）
- 財務部 部長：河合博一 副部長：渡邊伸樹（SMOOSY/年会費），
部員：口分田政史（SMOOSY の補佐/年会費の補佐/年会・例会費），
詫摩京未（年会費の補佐）
- 情報広報部 部長：岡本 久 副部長：長谷川暁子
部員：酒井利訓（HP），黒田恭史（会誌），岡部恭幸（通信），
新海公昭（会員 ML）
- 会長補佐室 室長：酒井利訓（会議録作成・管理）
副室長：河合博一
室員：奥山賢一，口分田政史，佐々木隆宏，新海公昭，丹 洋一

IV. 2024 年度開催の主要役員会議

理事会及び運営会議の開催日は以下の 18：30～20：30，開催場所は学習院大学キャンパス/リモートを予定している。なお，年会・例会・冬季研究会中の理事会は別途時間帯と場所を設定する。

1. 3月17日(日)春季年会中，5月20日(月)，7月15日(月)，9月6日(金)秋季例会中，10

月 21 日 (月), 12 月 7 日 (土)/8 日 (日) 冬季研究会中, 2025 年 1 月 20 日 (月), 2 月 17 日 (月), 3 月 春季年会中

2. 2024 年度理事会第 1 回目は 3 月の春季年会時 (社員総会の後) に行う。
3. 2024 年度の拡大理事会 (冬季研究会) を 12 月 7 日 (土), 8 日 (日) に開催する。
4. 運営会議は, 5 月 6 日 (月), 7 月 1 日 (月), 8 月 19 日 (月), 10 月 7 日 (月), 11 月 18 日 (月), 2025 年 1 月 6 日 (月), 2 月 3 日 (月), 3 月 3 日 (月) に開催する。

V. 2024 年度の主要研究会および国際交流

- (1) 2024 年度春季年会 3 月 17 日 (日)~18 日 (月) 大阪公立大学 実行委員長 富永 雅
- (2) 2024 年度秋季例会 9 月 6 日 (金)~7 日 (土) 大阪大学 実行委員長 渡邊伸樹
- (3) 2024 年度夏季研究会
 - a) (関東) 2024 年 7 月 20 日 (土) 10:00 - 17:00 創価大学 実行委員長 津田真秀
 - b) (関西) 2024 年 6 月 16 日 (日) 10:00 - 17:00 大阪教育大学 実行委員長 葛城 元
- (4) 教員講習会 5 月, 8 月, 11 月, 2025 年 2 月に開催
- (5) ICME 7 月 7 日 - 14 日 場所 シドニー

VI. 定期刊行物等の発行

- (1) 数学教育学会誌の当該年度の第 65 巻 1・2 号, 3・4 号を発行する。なお, 64 巻分は J-Stage へ追記登録する。
- (2) 学会通信の当該年度の号を, 次の日として発行する。
5 月 31 日 8 月 20 日 11 月 30 日 2025 年 2 月 20 日

VII. スタディグループ (SG)

- (1) 一般 SG: 偶数年度のため新たな SG の募集を行う。なお, SG の新たな申請受付は随時行う。なお 2023 年度の一般 SG は以下であった。
 1. HME (北海道数学教育) Study Group 上野岳史
 2. 小・中学校の算数・数学教材研究と教員養成 守屋誠司
- (2) 学会課題 SG: 2024 年度のテーマは, 2021 年度からのテーマの実証検証とする。
「Society 5.0 に対応できる文理融合の学校数学の構築と教員養成・研修の実施とその評価とまとめ」白石和夫

令和6年度予算案

令和6年 3月 1日 から令和7年2月28日 まで

(単位:円)

| 科 目 | 当年度決算 | 2024年度予算案 | 2023年度予算案 | 差異(2024年度予算案-2023年度予算案) |
|--------------|------------|-----------|-----------|-------------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1)経常収益 | | | | |
| 受取会費 | 3,825,000 | 3,600,000 | 3,600,000 | 0 |
| 受取刊行物会費 | 45,000 | 40,000 | 60,000 | -20,000 |
| 受取寄付金 | | 0 | 0 | 0 |
| 受取年会・例会参加費 | 483,000 | 450,000 | 350,000 | 100,000 |
| 受取利息 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 経常収益計 | 4,353,003 | 4,090,000 | 3,910,000 | 180,000 |
| (2)経常費用 | | | | |
| 事業費及び管理費 | | | | |
| 会議費 | 2,000 | 10,000 | 25,000 | -15,000 |
| 旅費交通費 | 0 | 30,000 | 40,000 | -10,000 |
| 通信運搬費 | 517,409 | 850,000 | 450,000 | 400,000 |
| 消耗品費 | 0 | 10,000 | 30,000 | -20,000 |
| 印刷製本作業費等 | 2,240,701 | 2,380,000 | 2,400,000 | -20,000 |
| 広告宣伝費 | 61,600 | 70,000 | 70,000 | 0 |
| 賃借料 | 198,000 | 500,000 | 350,000 | 150,000 |
| 支払手数料 | 4,560 | 10,000 | 20,000 | -10,000 |
| 諸謝金 | 41,800 | 50,000 | 30,000 | 20,000 |
| 租税公課 | 80,000 | 80,000 | 80,000 | 0 |
| 雑費 | 50,895 | 50,000 | 45,000 | 5,000 |
| Webサイト修正費 | 275,000 | 30,000 | 300,000 | -270,000 |
| 予備費(学会課題SG等) | 0 | 20,000 | 70,000 | -50,000 |
| 事業費及び管理費計 | 3,471,965 | 4,090,000 | 3,910,000 | 180,000 |
| 経常費用計(B) | 3,471,965 | 4,090,000 | 3,910,000 | 180,000 |
| 馬場奨励賞に関する費用 | 250,000 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 当期経常増減額 | 881,038 | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 631,038 | | | |
| 一般正味財産期首残高 | 12,606,261 | | | |
| 一般正味財産期末残高 | 13,237,299 | | | |
| II 正味財産期末残高 | 13,237,299 | | | |